

# 制度の狭間に支援を届ける

## 「アウトリーチの作り方」研修

若者支援・アウトリーチに関わる方向けの研修です。

SOSを出しにくい若者への理解を深め、支援につなげる施策づくりを考えます。

### 研修内容

- 第1部 なぜ若者のSOSは届かないのか  
「助けて」と言えない心理と社会の要因
- 第2部 これまでとこれからのアウトリーチのあり方
- 第3部 アウトリーチを考える際の3つのポイント  
既存の事例の紹介
- 第4部 グループワーク  
支援を届けるためのアウトリーチ策を  
グループで企画する

### このような方におすすめ

- 課題を抱えた方へのアウトリーチや  
情報発信の実施を考えている方
- 公的機関、社会福祉法人、医療機関、  
NPO等で若者支援に関わる方
- 児童虐待防止、子育て支援、DV被害者  
支援、自殺対策、生活困窮者支援、医療  
支援等に関わる方
- 支援が届いていない若者、制度の狭間の  
対象者に支援を届けたいと考えている方

### 講師：伊藤 次郎

NPO法人OVA 代表理事 精神保健福祉士。

学習院大学法学科卒業。  
EAPプロバイダー、  
精神科クリニックでのリワークなど  
働く人のメンタルヘルス対策に従事。



2013年6月末に検索連動広告を用いた  
若年層自殺ハイリスク者へのアウトリーチ  
「インターネット・ゲートキーパー」を開発・実施し、  
NPO法人OVAを設立。

2017年に起きた座間市における事件後には、  
ロサンゼルスタイムズ朝日新聞「社説」など  
国内外のマスメディアに多数出演、コメントが掲載され  
規制よりも支援・受け皿の必要性を訴えた。

内閣官房の有識者ヒアリングや関係省庁へ要望書を通じて、  
ネット上にあふれる若者のSOSの現状とニーズに合わせた  
インターネット上での相談窓口設置の重要性を国に訴えた。  
厚生労働省 SNSを活用した相談に関する作業部会委員として  
SNS相談ガイドラインづくりに関与。

### お申込み方法

フォーム、メール、お電話にてお申込み下さい。

件名：6月19日研修申し込み

本文：①参加者氏名 ②ご所属  
③当研修をどこで知ったか

メールアドレス：info@ova-japan.org（担当：土田）

電話番号：03-5358-9580

### 開催詳細

開催日：2019年6月19日（水）  
13:00~17:00

参加費：1,000円

定員：50名（1団体2名様まで）

場所：新宿区西新宿4-33-7  
角筈地域センター

### 過去のアウトリーチ研修開催例

厚生労働省

全国婦人相談所長及び婦人保護主管係長研究協議会

「若い女性の『声なき声』を受けとめる

ー支援を積極的に届ける方法についてー」

自主開催

2019年1月31日 @新宿NPO協働推進センター

「若者のSOSを受け止めるアウトリーチの作り方」

公的機関・NPO・社会福祉法人から、生活困窮、若者支援、自殺対策等に関わる支援関係者35名に参加頂きました。

主催

特定非営利活動法人 OVA

東京都新宿区高田馬場 4-1-7

市川ビルデンス501

